

令和4（2022）年度 地区懇談会

- 1 本庁舎の建て替え
- 2 多治見駅南再開発事業
- 3 笠原小中一貫教育校の設置
- 4 食育の推進
- 5 その他 令和4年度主要事業

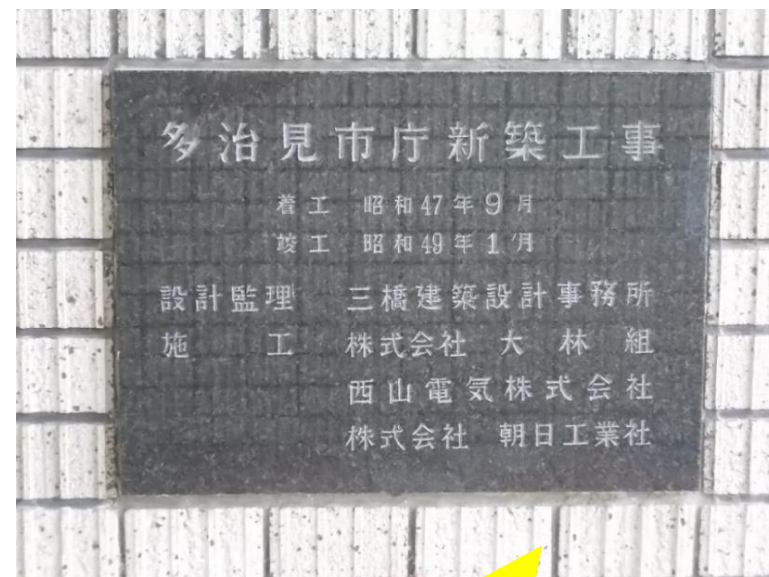
共につくる。
まるごと元気！多治見



1 - (1) なぜ建て替えが必要ですか？

1. 築48年経過（昭和49年1月竣工）
2. IT技術、環境問題等の社会の要請や市民ニーズに対応できない
3. 設備（給排水等）の老朽化

4.	構造耐震指標	Is値
	災害応急対応施設	0.9以上
	一般建物	0.6以上
	現本庁舎	0.63



防災拠点として不十分
業務が継続困難

市庁舎は大地震発生時、市民を守る司令塔

1 - (2) 他の役所は建て替えをしていますか？

	耐震性能	総事業費	旧庁舎築年数
岐阜県庁	新耐震基準 免震構造	約524億円	55年
大垣市役所	新耐震基準 免震構造	約107億円	57年
岐阜市役所	新耐震基準 免震構造	約238億円	55年
羽島市役所	新耐震基準 免震構造	約60億円	62年
各務原市役所	新耐震基準 免震構造	約95億円	48年
土岐市役所	新耐震基準 耐震構造	約51億円	55年



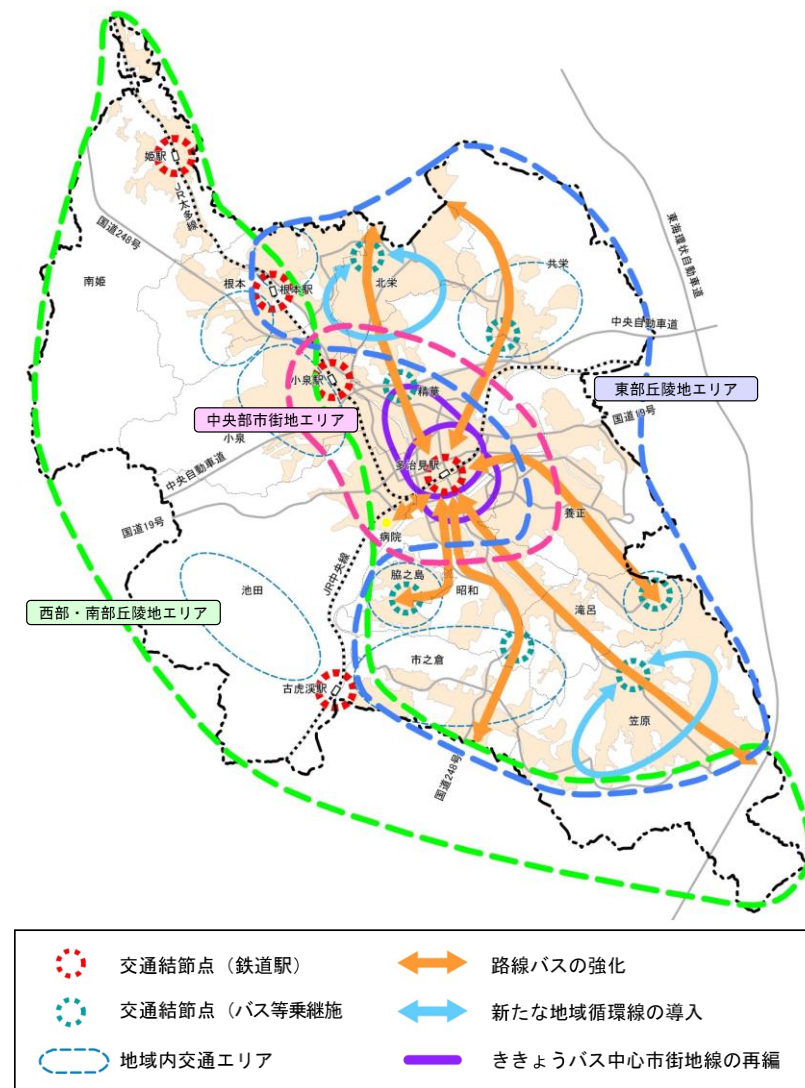
1-(3) どうして駅北で建て替えるのですか？

人口減少⇒「コンパクトシティ」
郊外部 ⇒「ネットワーク」

多治見まちの顔である中心市街地で
「機能の集積・にぎわいの形成」

地域拠点をつなぐネットワークと合わせて
多治見市全体の魅力と活力をつくる

市庁舎は核となる都市機能を担う



1 - (4) お金は大丈夫ですか？

総事業費
52億円

庁舎建設基金
21億円(R3末)

全国の自治体と連携して、
災害に強い庁舎への建替えを支援する
財政支援措置を、国に対し働き掛け



予定地面積：2,371m²

1－(5) 駐車場

利便性が良く、費用対効果が高い方法を検討しています

当初案：民有地を借り、立体駐車場を整備

別案：

1. 来庁者は駅北立体駐車場
2. 駅北庁舎地下は思いやり駐車場
3. 駅南の駐車場と提携
4. 公用車は市有地を暫定利用



1－(6) 経緯

令和2年3月 市議会に必要な条例改正を提案

※多治見市役所の位置を定める条例の一部改正

3月議会、6月議会 継続審査

9月議会 審議未了廃案

理由：「市民の声を拾えていない」として

令和4年6月議会

再度、必要な条例改正を提案

1 - (7) 現本庁舎周辺(日ノ出町)の活性化

養正・昭和校区のご意見を最優先

活性化に必要なもの（こと）は何か
地元と十分に協議し、進めていきます



地元の自発的な動き
ビジョン【人が集う街 人が育つ街】
現本庁舎面積：4,033m²

2－(1) 目的と効果

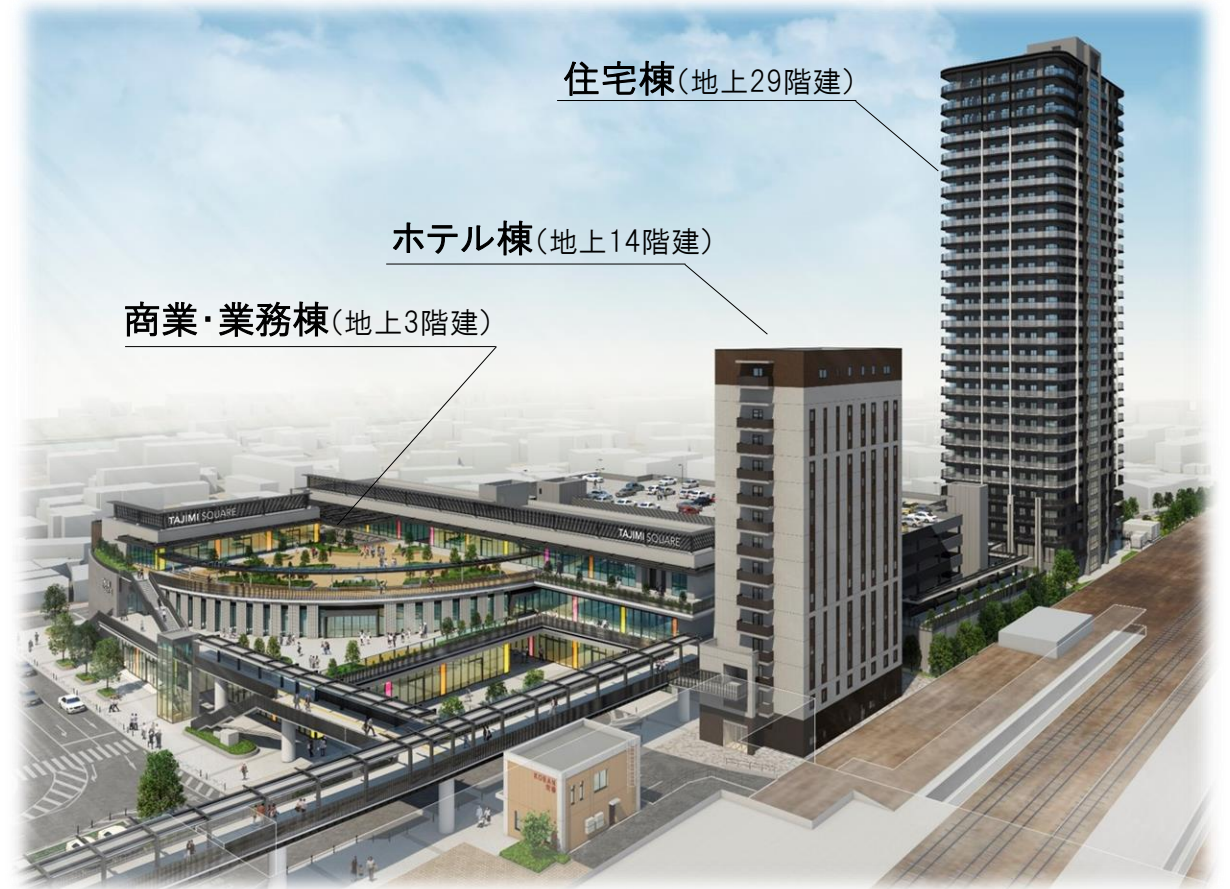
ネットワーク型コンパクトシティの
中心拠点として位置づけ

商業施設、マンション、駐車場、交通
広場、周辺道路の整備を行うことで

- ✓ 災害に強い市街地
- ✓ 中心市街地の活性化
- ✓ まちのにぎわいの形成

令和4年11月1日竣工

総事業費 192 億円



2 - (2) 進捗状況(令和4年4月21日時点)



3－(1) 統合の目的

笠原校区における

幼保小中一貫教育のさらなる推進のため、
小中一貫教育校（義務教育学校）を設置

※義務教育学校

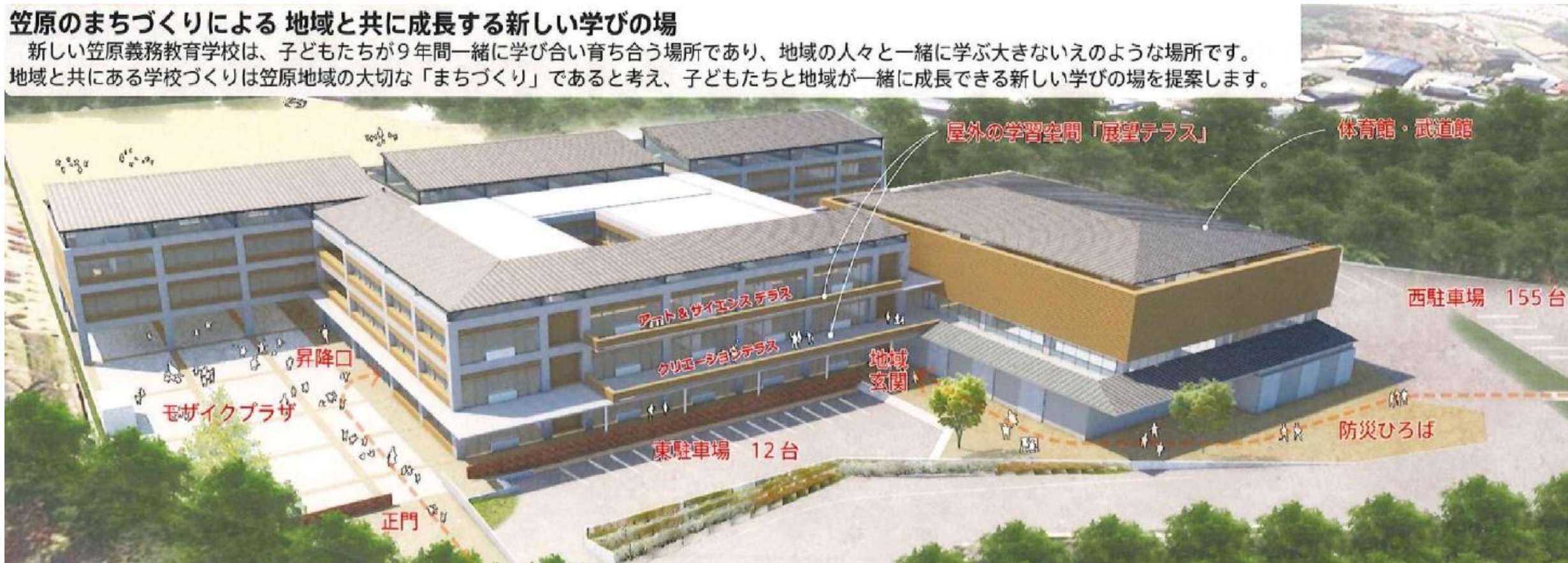
- ①小・中学校の9年間を一貫して系統的に学ぶ
- ②ひとりの校長によるひとつの学校

3 - (2) 笠原小中一貫教育校

✓ 令和8年4月開校予定 ✓ 総事業費 54 億円

笠原のまちづくりによる 地域と共に成長する新しい学びの場

新しい笠原義務教育学校は、子どもたちが9年間一緒に学び合い育ち合う場所であり、地域の人々と一緒に学ぶ大きないえのような場所です。地域と共にある学校づくりは笠原地域の大切な「まちづくり」であると考え、子どもたちと地域と一緒に成長できる新しい学びの場を提案します。



※プロポーザルにより選定された設計事業者から提案があった鳥観図

3 - (2) 笠原小中一貫教育校

✓ 令和8年4月開校予定 ✓ 総事業費 54 億円



※プロポーザルにより選定された設計事業者から提案があった鳥観図

4 食育センター

- ✓ 令和3年8月～給食調理開始
- ✓ 総事業費 25億9千万円



【施設概要】

調理能力 5,000食（炊飯6,300食）

配送校 中学校3校、小学校5校、
幼稚園2園（令和4年5月現在）

【目的】

- ①大畑調理場・共栄調理場の老朽化
- ②食物アレルギー対応の早期実現
- ③食育の推進

【効果】

- ① 衛生管理の徹底で
「安全・安心な給食」を提供
- ② 令和6年4月から市内全校で
アレルギー対応を実施
- ③ 食育事業を積極的に展開

Pick Up
No. 1

バロー文化ホール大改修

総事業費：17億5,695万円

R4年度事業費：10億6,496万円



昭和56年建築の文化会館（築41年）

長寿命化を図るとともに

安全性・機能性・快適性を向上

4月～12月全館休館しての大規模改修工事

令和5年1月リニューアルオープン

ここが変わる！

- ①最高水準の舞台音響設備を採用
- ②舞台照明設備の補強(省電力・長寿命・高性能)
- ③大ホール・小ホール客席
車いす席増設
椅子幅の拡大

リニューアルオープン記念事業(事業費：500万円)

Pick Up
No. 2

星ヶ台運動公園整備

事業費：1,750万円

(星ヶ台運動公園整備計画段階のイメージ図)



* 施設内容や配置の詳細は、現在策定中の基本設計等で確定します

令和4年度 実施設計費：1,750万円

ここが変わる！

- ① テニスコートを東側（左図右側）に集約（8面整備）し、利便性を向上
- ② テニスコート横に大会運営機能を備えた管理棟を移転・整備
- ③ 多目的に利用できる広場を整備
- ④ 運動広場の水はけの向上、トイレ棟を整備

完成目標年度

令和5年度 テニスコート・管理棟
6年度 多目的広場
7年度 運動広場

Pick Up
No. 3

新北消防署移転整備

事業費： 7,873万円

昭和46年建設（築50年）の北消防署を
現在地の光ヶ丘4丁目地内から
根本町7丁目地内へ移転新築します

完成予定：令和7年度末

令和4年度事業

- 造成工事
- 地盤調査
- 敷地内電柱の移転



Pick Up
No. 4

都市計画道路

音羽小田線道路改良 事業費：6,000万円

詳細設計：6,000万円

完成目標年度：令和9年度



旧保健センター跡地前の高架下

Pick Up
No. 5

緑化・公園整備



潮見公園



イメージ写真

緑化推進費 2,592万円
(対前年度比1,882万円増)

- 山吹テクノパーク緑地：花桃植栽
- 潮見公園：桜50選植栽
- 池田下水処理場：桜植栽

花水樹公園、姫白山公園他64公園の
照明灯全430基のLED化

事業費：8,930万円

Pick Up
No. 6

消防力強化

救助工作車の購入

事業費：1億4,323万円

2002年度（20年経過）に配備した
救助工作車の更新



東濃5市消防通信指令業務共同運用
に向けた調査費 116万円

共同指令センター運用開始予定
令和8年4月



令和3年10月14日 覚書締結式



北部連絡道路開通



第2期高田テクノパーク



水谷産業(株)企業立地協定締結

共につくる。 まるごと元気！ 多治見

市民参加
 議会参加
 職員参加
 SDGsの視点



地域を支える新しい力



たじみ陶器まつり



タイル名称統一100周年 タイル祭り